



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS
THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://sophiruka.sakura.ne.jp/saigaways/>

国際会長主題 「私たちは変えられる」 “Yes, we can change.”
アジア太平洋地域会長主題 「アクション！」 “Action!”
西日本区理事主題 「未来に残すべきものを守り育てる」
“Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on the Future”
中部部長主題 「ワイズ総活躍中部」
金沢犀川クラブ会長主題 「明日に向かって飛躍！ ワイズの輪を広げよう！」
会長：北 肇夫、副会長・会計：澤瀬 諭、書記・直前会長：平口哲夫

今月の聖句 それからすぐ、イエスは弟子たちを強^しいて船に乗せ、向こう岸^{ぎし}のベトサイダ^{さき}へ先に
行かせ、その間^{あいだ}にご自分は群衆を解散させられた。群衆と別れてから、祈るために山へ行かれた。
新共同訳聖書 マルコによる福音書 6章 45節 - 46節

2019年1月強調月間

交流はワイズの醍醐味です。お見合いボードも利用していただき、様々な出会い、交流を楽しみましょう。
中井信一 国際・交流事業主任（奈良）

☆☆☆1月第一例会☆☆☆	☆☆☆12月例会報告☆☆☆
日 時：1月24日(木)19:00～21:00 会 場：ホテル金沢 会 費：3,500円(夕食代) 準 備：澤瀬ワイズ ***プログラム*** 司 会：平口ワイズ 開会点鐘：北会長 ワイズソング：一同 今月の聖句：司会 ゲスト紹介：司会 今月のハッピーバースデー：北会長 該当者なし。 食前の感謝：三谷ワイズ —— 会 食 —— 卓話 「復元画でたどる利家公と金沢城」 末松 智 氏（歴史考証復元画家） 事業委員会報告 ニコニコタイム 閉会点鐘：北会長 記念撮影 *使用済み切手、アル缶、ウェス用布製品をご提供ください。	[第一例会] クリスマス特別例会 12月13日(木)19:00～21:00、ホテル金沢、メッセージ「絆を求める愛の神」田口昭典牧師(日本バプテスマ連盟金沢キリスト教会)、ギター演奏：垣田 堂(ギター)、参加者：朝倉秀之・齋藤しのぶ・室山正英(ギター)、北・北メネット・澤瀬・澤瀬メネット・竹中・平口・平口メネット・三谷・三谷メネット(金沢犀川クラブ)、計14名。[第二例会]12月27日(木)19:00～21:00、竹中チャペル、北・竹中・平口・三谷。 2月新春特別例会 2月10日(日)～11日(月・祝)、深谷温泉石屋。3月第一例会 3月14日(木)、ホテル金沢、卓話「加賀水引について」廣瀬由利子(株自遊花人 代表)。 今月の聖句について イエスが「五つのパンと二匹の魚」で五千人を満腹させた奇跡と、湖の上を歩き、風を静めた奇跡との間に挿入された45節 - 46節は、イエスによる最初の宣教旅行の華々しさに目が向いて、意味深長さに思い至らず、見過ごしてしまいそうだが、故・井上良彦牧師は主日礼拝の説教で、この箇所(口語訳聖書)を引用し、「退く」ということが人生においても、たいへん大事だということを説いておられる。 2月の当番 準備/竹中、司会/澤瀬 《金沢 YMCA のホームページ》 http://sophiruka.sakura.ne.jp/kanazawaymca/

当クラブ	12月出席者	12月出席率(正会員)	B F ポイント	ニコニコタイム
正会員 4名 広義会員 0名 功労会員 1名	正会員 4名 功労会員 1名 メネット 4名 ビジター 0名 ゲスト 5名	4÷4×100 メーキャップ 0名	前月繰越切手 3,728g 12月分切手 0g 今年度累計 切手 3,728g 現金 0円	前月累計 95,790円 12月 11,900円 12月はアクションをもってニコニコタイムとし、収益プラスαを日本 YMCA 同盟を介して東日本大震災復興支援に捧げます。
合計 5名	14名	100%		今期累計 107,690円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

◆ 12 月クリスマス特別例会報告 ◆

竹中 丈晴

今年最後の第一例会は、クリスマス特別例会として12月13日午後7時からホテル金沢で行われた。出席者は、ワイズ5名、メネット4名、ゲスト5名の14名であった。

北会長の開会点鐘の後、キャントルサービスに入った。



三谷ワイズの開会の祈り、讃美歌115番「ああベツレヘムよ」(『讃美歌I』)斉唱、司会者による「ヨハネの手紙一」4章7～10節朗読に続き、日本バプテスト連盟金沢キリスト教会の田口昭典牧師より「絆を求める愛の神」という題でメッセージをいただき、最後に讃美歌

109番「きよしこの夜」(『讃美歌I』)を斉唱した。

その後に開催された懇親会では、ワイズソングの斉唱後、北会長より田口牧師、金沢YMCAの朝倉秀之理事長・斎藤しのぶ会員、ギタリストの垣田堂氏、最近例会にたびたび来られる室山正英氏、以上5名のゲストが紹介された。今月のハッピーバースデーでは、北佳子メネットと私に会長よりお花券がプレゼントされた。



平ロワイズによる食前の祈りがなされてから、いつもの例会よりゴージャスな、アルコール飲料付きの会食が始まった。



歓談もたけなわのころ、垣田氏によるギター演奏が始まり、クリスマスにちなんだ3曲が演奏され、全員至福の時を過ごした。演奏後、金沢YMCA朝倉理事長を介して日本YMCA同盟から北ワイズに25年継続会員

賞、三谷ワイズと平ロワイズにYMCA50年継続会員賞が渡された。このあとに行われたオークションの収益は、今回も日本YMCA同盟を介して東日本大震災復興支援のために捧げられることになった。最後にYMCAソングを斉唱、北会長による閉会点鐘が済んでから記念集合写真を撮って解散した。



◆ YMCA25/50年継続会員表彰 ◆

このたび北・三谷・平ロ 3 ワイズが授与されたYMCA25/50年継続会員賞の記念品には、以下のごとく記されています。

あなたは永年に渡り YMCA 会員として協力され YMCA 運動の発展に多大な貢献をされました
第20回日本YMCA大会において感謝と共に50周年継続会員賞を贈りここにその功績を表彰します

2018年11月24日
日本キリスト教青年会同盟
会長 笈川光郎
総主事 神崎清一

(1) 25 年継続会員賞をいただいて

北 肇夫



クリスマス特別例会の席上、25年継続会員賞を贈られ、感無量。ワイズメンズクラブとYMCAが車の両輪に例えられているように、クラブ活動を通して相互理解と活性化に励んできました。金沢YMCA活動としては、創立70周年記念行事、わいわい寄席公演、わいわい農園体験、クリーンキャンペーン実施、ながまちふれあいフェスティバル参加、ユニセフ街頭募金などに積極的に取り組んできましたが、会員増強に繋がらなかったのは残念至極です。

(2) 50 年継続会員賞をいただいて

三谷 信三



このたび50年継続会員表彰を受けたこと、光栄に存じます。1946年、中学生のとき、金沢YMCA入会ですから、それを含めると2018年時点で72年のYMCA会員歴になります。ワイズメンズクラブ歴も56年を数え、1962年2月に金沢クラブ入会、1967年5月に尼崎クラブのチャーターメンバー、1969年9月に岡山クラブに転会、1993年6月に金沢犀川クラブのチャーターメンバーになって現在に至ります。語り尽くせぬ思い出がありますが、詳しくは別の機会に。

(3) 50 年継続会員賞をいただいて

平口 哲夫



私自身は多大な貢献をしたとは思っていませんが、泉丘高校ハイY会員(1961年4月～1964年3月)、東北大学基督教青年会溪水寮生(学Y会員、1965年6月～1969年3月)、同青年会維持会員(1969年4月～現在)、同青年会溪水寮主事(1971年3月～1973年3月)、金沢YMCA会員(1983年7月～現在)、金沢犀川クラブ会員(2004年12月～現在)など、YMCA関係の経歴が56年にわたり、わが人生の一面をなしますから、感慨深いものがあります。